

令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）前期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔 論文（教科等に関する内容） 〕（2の1）

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編では、各教科等の指導に当たって、（1）知識及び技能が習得されるようにすること、（2）思考力、判断力、表現力等を育成すること、（3）学びに向かう力、人間性等を涵養することが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことについて指摘されています。また、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編及び高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説総則編においても同様の記述があります。

このことを踏まえ、あなたは教科の授業において、「思考力、判断力、表現力等」を育成するために、どのような工夫をしますか。そして、その授業において児童（生徒）は実際にどのように反応すると考えますか。各教科（願書に記入した希望する教科）において、いずれかの校種、学年の児童（生徒）の実態を想定した（校種及び学年を明示すること）具体例を用いて、800字以上1000字以内で述べなさい。



令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）前期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号						
------	--	--	--	--	--	--

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔 論文（教職に関する内容） 〕（2の1）

あなたは学級担任です。あなたの学級のAさんは、今年4月以降欠席・遅刻・早退はありませんでした。学習にもまじめに取り組み、どの教科の授業にも意欲的に参加していました。また、清掃や係の仕事も責任をもってきちんとすることができていました。ところが、夏休み明けから欠席が続くようになりました。Aさんの保護者は、仕事のためAさんよりも早く家を出ています。そのため、学校への欠席連絡はいつもありませんでした。また、この状況を、同じ学年の他の学級担任のB教諭や学年主任のC教諭も心配していました。

あなたは学級担任として、Aさんや保護者にどのように対応しますか。対象の児童（生徒）は、小学校の場合は6年生、中学校または高等学校の場合は1年生を想定して（校種を明示すること）、具体的な対応内容を理由と共に800字以上1000字以内で述べなさい。



入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（3の1）

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編では、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の具体的な内容について、以下の3つの視点に立った授業改善を行うことが示されている。また、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編及び高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説総則編においても同様の記述がある。

- ① 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているかという視点。
- ② 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているかという視点。
- ③ 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているかという視点。

また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を考えることについて、以下のように述べられている。

必ずしも1単位時間の授業の中で全てが実現されるものではなく、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、例えば、主体的に学習に取り組めるよう学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして自身の学びや変容を自覚できる場面をどこに設定するか、対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面をどこに設定するか、学びの深まりをつくり出すために、児童が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるか、といった観点で授業改善を進めることが重要となる。

これらの視点を踏まえ、あなたは主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、授業改善を具体的にどのように進めていくことが重要だと考えますか。次のページに書かれた2つの条件を踏まえて、各教科（願書に記入した希望する教科）において、いずれかの校種、学年の児童（生徒）の実態を想定した（校種及び学年を明示すること）具体例を用いて、800字以上1000字以内で述べなさい。

令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）後期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号				
------	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔 論文（教科等に関する内容） 〕（3の2）

【条件1】

「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通してどのように構成し授業改善を実現するかが明らかになるよう述べること。

【条件2】

教育実習での実践やあなたのこれまでの経験からの考えを基に、自らの教科等における具体的な単元や授業での実践例を含めて述べること。



令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）後期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔 論文（教職に関する内容） 〕（2の1）

あなたは学級担任です。あなたの学級のAさんは、真夏なのにもかかわらず、いつも長袖のシャツを着ています。ある日、あなたの学級のBさんが「Aさんが左腕の長袖をまくったとき、腕に青あざがたくさんあるのが見えた」とあなたに教えてくれました。Bさんはとても心配している様子でした。Bさんからの報告を受けた後すぐに、あなたはその内容を学年主任のC教諭に伝えたところ、迅速に対応する必要があると言われました。

あなたは学級担任として、AさんやBさんにどのように対応しますか。対象の児童（生徒）は、小学校の場合は6年生、中学校または高等学校の場合は1年生を想定して（校種を明示すること）、具体的な対応内容を理由とともに800字以上1000字以内で述べなさい。



令和8年度福岡教育大学大学院教育学研究科（教職実践専攻）第2次募集

入学試験問題紙

教育実践力開発コース

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

受験番号

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

あなたが担任をしている学級の児童（生徒）Aについて、同僚から以下のような情報提供があった。

- ・ これまで関心のあった事柄に興味を失っている。
- ・ いつもなら楽々とできるような課題が達成できていない。
- ・ 成績が急に落ちている。
- ・ 不眠，体重減少が見られる。

そこで、あなたが注意深く様相観察していると、体に自傷行為らしき痕跡が複数見られた。

あなたは学級担任としてどのように対応するか、800字以上1000字以内で述べなさい。その際、以下の条件を踏まえて書くこと。

条件1

児童（生徒）Aの今後予想される行動（事態）を明記すること。

条件2

「早期対応」と「未然防止教育」の2つの視点からそれぞれ記述すること。

なお、対象の児童（生徒）は、小学校の場合は6年生、中学校または高等学校の場合は1年生とする（校種を明示すること）。

